

[本学について](#)[学部・大学院](#)[学生生活](#)[就職・進路](#)[社会連携・生涯学習](#)[ご利用者様ガイド](#)[トップページ](#)[学部・大学院・短大一覧](#)[教育文化学部](#)[教育学科](#)

学部・大学院

教育文化学部

学部長挨拶

教育学科

・教員紹介

芸術学科

・教員紹介

心理カウンセリング学科

・教員紹介



教育学科



教育学科の特長

**公立学校教諭採用
道内私大で高実績**

初等教育コースでは、小学校、特別支援学校、幼稚園の各教諭一種免許状を同時に取得が可能です。

初等教育コース

**幼・保・特支の
トリプル取得が可能**

幼児教育コースでは、幼稚園、特別支援学校の各教諭一種免許状と保育士資格を同時に取得が可能です。

幼児教育コース

**より実践的な学びで
養護教諭を多数輩出**

養護教諭コースは、関東より北の私立大学では唯一の養護教諭養成課程です。道内の養護教諭の3分の1は本学の卒業生が占めています。

養護教諭コース

**充実の音楽教育
教採対策もしっかりサポート**

音楽コースでは、各楽器専門の講師陣がいます。教員採用検査対策も充実。在学生はもちろん、卒業生も受講でき、手厚いサポートを行っています。

音楽コース

> [学科独自ブログはこちら](#)

3つのポリシー

1

DIPLIOMA POLICY
学位授与方針

本学科では、以下に示す資質・能力等を修得した者に学位を授与します。

【知識・理解】

(1) 文化、歴史、教育、地理、生活、自然環境等について幅広い知識を身に付けている。

(2) 現代社会の諸問題の存在について、広く理解、教育者として社会に参画できる力を身に付けている。

(3) 教育学の体系的知識を身に付け、教育上の諸問題を踏まえつつ、幼児・児童・生徒理解を深めることができる。

【思考・判断】

(4) 学修成果を状況に応じて実践的に活用することができる。

(5) 現代社会が抱える課題に対し、学んだ知識を活用し、解決策を考えることができる。

(6) 社会や教育上の諸問題を発見・理解し、解決のための方策を見いだすことがで

きる。

【関心・意欲・態度】

(7) 研究と修養を継続的に行う意思を有し、自律的かつ主体的に取り組むことができる。

(8) 地域社会の動向や教育事情をよく理解し、教育者として幼児・児童・生徒はもとより地域社会に貢献する高い志を持つことができる。

(9) 高い倫理観と正義感を持つことができる。

【技能・表現】

(10) 読解、要約、まとめ、発表などの基本的なスタディ・スキルを身に付けている。

(11) 教員等に求められるコミュニケーション力や表現力を身に付けている。また、今日的な情報処理に関するリテラシーを有し、情報の明確な受信ができる。

(12) 多様な価値観を理解して、適切な行動をとることができる。

2 CURRICULUM POLICY

教育課程編成方針

本学科では、ディプロマ・ポリシーに掲げる目標を達成するため、以下の方針に基づき教育課程を編成します。

【教育内容】

(1) 4コースあり、それぞれの目的にあった科目を設定している。大学での学び方を身に付ける基礎教育セミナーを必修科目として1年次に位置付けるとともに、4年間の学修の基礎になる科目を1・2年次に履修できるようにする。また、幅広い視野と知識を身に付けるために、教養科目や他学科の専門的な科目を、全学共通科目や発展科目に位置付け履修できるようにする。

(2) 社会人としての必要な基礎力を育成することを目的とし、全学的にキャリア教育に関して「キャリアデザイン」を1年次から3年次にわたるまで必修科目として位置付ける。学修の足跡をキャリアノートに記録し、指導担当教員と共有することで、学生のキャリア発達に関わる成長の確認をする。

(3) 教員養成を主な目的とする学科であることから、教職免許を取得するための「教科に関する科目」、「教職に関する科目」を中心的な専門科目として位置付ける。概論や各論の履修後に、指導法の履修や実習、さらには専門分野の研究を行うことで、系統的な学びを展開する。また、小学校・幼稚園の教育実習・養護実習を3年次に、看護学臨床実習を2年次に、保育実習を2・3年次に、中高音楽の教育実習・特別支援教育実習を4年次に設定し、より実践的な力を身に付けることができるようにする。

(4) 各コースとも、4年次に卒業研究を設定し、大学における専門的な学びを総括する。

【教育方法】

(1) 専門性を高めるために、理論の指導を確実にしたうえで、演習的な講義を展開している。

(2) 個々の授業では、理論に基づく実践力を付けるために、様々な形態のアクティブ・ラーニングを導入している。

(3) 各コースの特性を重んじて、文献、映像、音声、演奏、実物提示などの教材を吟味し、活用している。教育のICT化にも対応し、科目によってはタブレットや電子黒板などを使用する。

(4) 各コースの特性に応じて、学外での学習活動を充実し、学会や研究会への参加・発表などを学生に促している。例えば、初等教育コースでは、教育に関わる各種ボランティア活動への参加を促すことで、学生の児童理解を深め、指導技術の向上を図っている。音楽コース、幼児教育コースは、関連学校・園、又は地域の催し物に参加し、社会貢献することを推奨し専門性の向上を図っている。養護教諭コースでは、2年次での看護学臨床実習に向け、初年度から理論学習や実習準備を行う。また、積極的に学会への参加を促し、専門性の向上を図っている。

(5) 教科に関する指導法等の科目では、模擬授業等を積極的に取り入れ、実践力の向上を図っている。

(6) 学生達の学びの状況を適切に把握し、よりよい学修状況へと導くために前期後期ごとにGT、ゼミごとに個人面談を行っている。

【教育評価】

(1) 各科目で設定した評価方法に基づいて実施する。講義中の発言内容やレポートの状況、試験の成績等を総合的に判断して成績評価を行う。

(2) ポータルサイトを活用し、学びの習熟度を学生自ら確認できるようにする。

(3) 個別に相談したり、学科に所属する教員間で情報を共有したりして、客観的な

評価と指導の充実を行う。

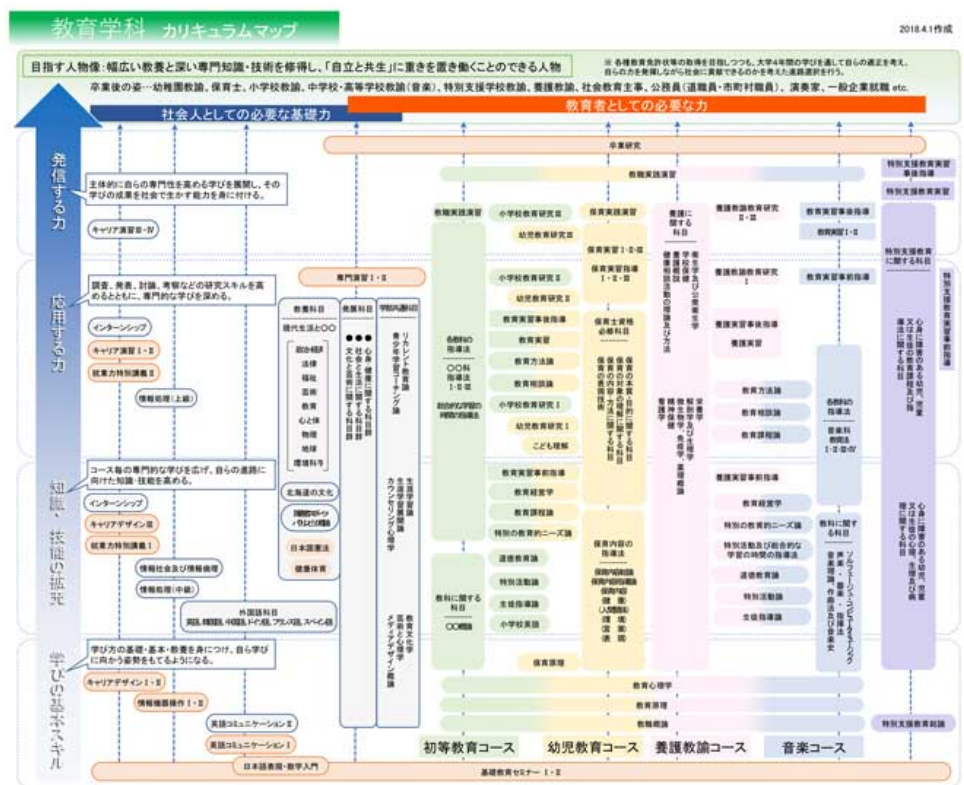
(4) 卒業の判定にあたっては、専門演習や卒業研究から、4年間の学びの成果を総合的に評価する。

3 ADMISSION POLICY 入学者受け入れ方針

本学科では、以下に示す資質・能力等を身に付けた者を受け入れます。

- (1) 高等学校の教育課程を修了し、高等学校卒業に相当する学力を身に付けている。
- (2) 教育や保育に関する社会的な諸課題について、自分の持っている知識や情報により論理的に思考し、それを説明したり表現したりできる。
- (3) 「初等教育」、「幼児教育」、「養護教諭」、「音楽」の4コースから、主体的に所属先を選択・希望するために、専門性の高い職業に就く目的意識を有し、そのためにもどのような学びを展開していきたいのか、具体的に考えることができる。
- (4) 高等学校等で課外活動やボランティアなど、多様な活動経験を有している。

カリキュラムマップ



PDFはこちら

学びのステップ

1年次 コースの基礎と基本を知り、積極的に学ぶ

	初等教育コース	幼児教育コース	養護教諭コース	音楽コース
専門科目【一例】	●教育原理(幼・小) ●教育心理学(幼・小) ●国語科概論(書写を含む) ●特別支援教育総論	●保育原理 ●保育内容指導論 ●音楽科概論 ●体育科概論	●養護実践学Ⅰ ●看護学概論 ●健康相談活動の理論及び方法	●ピアノ基礎演習Ⅰ ●声楽基礎演習Ⅰ ●器楽基礎演習Ⅰ
	前学期		後学期	
学部共通科目【一例】	●教育文化学 ●メディアデザイン概論		●芸術と心理学	

	初等教育コース	幼児教育コース	養護教諭コース	音楽コース
全学共通科目	全学共通科目は、導入科目、基礎科目、外国語科目、教養科目、就業力養成科目から構成されています。			

2年次 次段階を見据え、学びを深化させる

	初等教育コース	幼児教育コース	養護教諭コース	音楽コース
専門科目【一例】	●理科指導法Ⅰ ●音楽科指導法Ⅰ ●体育科指導法Ⅰ ●特別活動論(小)	●保育内容(人間関係) ●生活科概論 ●こどもの保健Ⅰ a・b ●教育実習事前指導(幼・小)	●学校保健 ●看護学臨床実習 ●養護実習事前指導	●音楽科教育法Ⅰ ●合唱Ⅰ・Ⅱ ●合奏Ⅰ・Ⅱ
	前学期		後学期	
学部共通科目【一例】	●生涯学習展開論		●生涯学習展開論 ●カウンセリング心理学	
全学共通科目	全学共通科目は、導入科目、基礎科目、外国語科目、教養科目、就業力養成科目から構成されています。			

3年次 ゼミで学びの専門性を高め、理論と実践の統合をめざす

	初等教育コース	幼児教育コース	養護教諭コース	音楽コース
専門科目【一例】	●教育実習(幼・小) ●教育相談論(カウンセリングを含む) ●病弱教育 ●専門演習Ⅰ・Ⅱ	●こども理解 ●教育実習(幼・小) ●教育課程論(幼・小) ●教育方法論(情報機器・教材活用を含む)(幼・小)	●養護実習 ●養護活動実習Ⅰ ●養護活動実習Ⅱ ●専門演習Ⅰ・Ⅱ	●専門演習Ⅰ・Ⅱ ●指揮法 ●ピアノ総合実習Ⅰ
	前学期		後学期	
学部共通科目【一例】	●青少年学習コーチング論			
全学共通科目	●キャリア演習Ⅰ ●就業力特別講義Ⅱ		●キャリア演習Ⅱ ●インターンシップ	

4年次 専門領域の学習を進路に結びつける

	初等教育コース	幼児教育コース	養護教諭コース	音楽コース
専門科目【一例】	●卒業研究 ●小学校教育研究Ⅲ ●学校ボランティア活動Ⅰ・Ⅱ ●特別支援教育実習	●保育実習Ⅰ・Ⅱ ●障害児保育 ●こどもの食と栄養 ●保育の心理学Ⅱ	●教職実践演習(養護教諭) ●学校ボランティア活動Ⅰ・Ⅱ ●卒業研究	●卒業研究 ●教育実習Ⅰ・Ⅱ ●ピアノ総合実習Ⅱ
	前学期		後学期	
学部共通科目【一例】	●リカレント教育論			
全学共通科目	●キャリア演習Ⅲ		●キャリア演習Ⅳ	

教育学科の4コース



初等教育コース

初等教育における学習者の自発的な行動を促し、目標達成を支援するための知識や理論、教育技術を学び、未来を担う子どもの成長を支える人材の育成をします。小学校、特別支援学校、幼稚園の各教諭一種免許状を同時に取得が可能です。



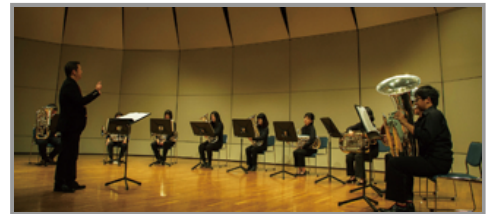
養護教諭コース

養護教諭の実務に欠かせない高度な専門知識と実践力を習得するためのカリキュラムを用意。グループワークやゼミ活動、全国で活躍する養護教諭とのたくさんの交流を通して、学ぶ喜びを味わいながら、将来に向けて確かな力を身につけることができます。



幼児教育コース

幼稚園教諭一種免許状と保育士資格の取得をめざし、多様な指導技術を身につけた人材の育成を目的としています。基礎となる2つの免許状・資格にかかわる学びを深め、さらに特別支援学校教諭一種免許状の取得も可能です。



音楽コース

音楽概論や和声学など、音楽の基礎知識を身につけるとともに、演奏法については個別指導で深く学び、高度な技術と豊かな表現力を習得します。そして、それらを的確に伝える力をもった音楽教諭や演奏家、音楽活動の指導者・支援者をめざします。

取得できる免許状・資格

免許状・資格	初等教育コース	幼児教育コース	養護教諭コース	音楽コース
小学校教諭一種免許状	●			
特別支援学校教諭一種免許状（知・肢・病） ※1	●	●		●
幼稚園教諭一種免許状	●	●		
保育士資格 ※2		●		
養護教諭一種免許状			●	
中学校教諭一種免許状（音楽）				●
高等学校教諭一種免許状（音楽）				●
社会教育主事任用資格	●	●	●	●
児童指導員任用資格	●	●	●	●

※上記以外に個人の履修状況により、複数の免許状・資格の取得が可能になる場合があります。

※1 基礎となる免許状（幼、小、中、高のいずれか）が必要

※2 保育士資格希望者は、教育学科幼児教育コースに所属し関係科目を履修することになります。コース分けは入学後に行いますが、幼児教育コースについては、50名（予定）を超えた場合、選抜を行うことがあります。

● = コースで主として取得できる

○ = コースで取得可能

学びを活かせる将来像

職種	初等教育コース	幼児教育コース	養護教諭コース	音楽コース

職種	初等教育 コース	幼児教育 コース	養護教諭 コース	音楽コース
小学校教諭	●			
特別支援学校教諭	●			●
幼稚園教諭	●	●		
保育士		●		
養護教諭			●	
中学校・高等学校教諭（音楽）				●
市町村教育委員会、社会教育主事	●	●	●	●
児童福祉施設	●	●	○	○
青少年施設	●	●	○	○
福祉施設	●	●	○	○
公的音楽団体（例：オーケストラ、自衛隊）				●
音楽関連企業				●
起業（プレイヤー、クリエイター、音楽教室、等々）				●
公務員	●	●	●	●
一般企業	●	●	●	●

● = コースで主として取得できる

○ = コースで取得可能

就職について

過去3年間の就職率

■平成29年度

100%

■過去の就職率（関連する学科の情報を参考として紹介しています）

〔学習コーチング学科〕

平成28年度 **98.6%**

平成27年度 **98.1%**

〔福祉心理学科〕

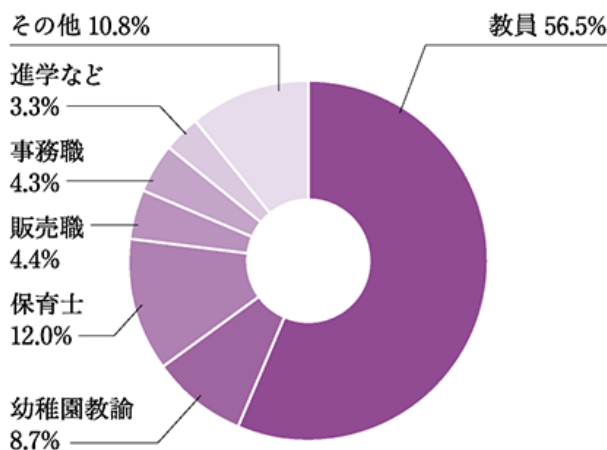
平成28年度 **100%**

平成27年度 **90.9%**

〔芸術メディア学科〕

平成28年度 **90.0%**

平成27年度 **96.4%**



※平成27年度については2016年5月1日現在、平成28年度については2017年5月1日現在、平成29年度については2018年3月31日現在のデータを掲載しています。
また、就職率につきましては、就職者数÷就職希望者数で算出しています。[詳細はこちら](#)をご確認ください。

教育学科の最新情報

一覧を見る

教育学科	教育学科	教育学科
MAR 01 2019	JAN 25 2019	JAN 22 2019
教育学科教授 鈴木しおり 退任 記念コンサート開催	音楽コース第2回卒業演奏会	ピアノ・コンサートを2日連続開 催しました
教育学科	教育学科	教育学科
DEC 25 2018	DEC 25 2018	SEP 03 2018
教育学科音楽コース“第13回 新春コンサート”	教育学科音楽コース“第3回 春 のクラシックコンサート”	教育学科音楽コース石川慎也さん 「パシフィック・ミュ...



Copyright ©2013 by Hokusho-u.ac.jp All right reserved.

[▲ Back to Top](#)
[サイトマップ](#)
[アクセスガイド](#)
[お問い合わせ](#)
[関連サイト](#)
[プライバシーポリシー](#)
新着情報

最新順
大学からのお知らせ
学生の活躍
入試情報
生涯スポーツ学部
教育文化学部
短期大学部
大学院
社会連携・生涯学習

本学について

学長挨拶
大学名称について
法人情報
沿革
寄付金について
北翔大学同窓会
学園新聞 [pal]
情報の公表 (教職課程)
学則
教職員募集
北翔大学学術リポジトリ

学部・大学院[学部・大学院・短大一覧](#)**学生生活**

イベント・行事
キャンパスガイド
クラブ・サークル
教育支援総合センター
教職センター
資格取得・ボランティア
学生相談室
保健センター
体育管理センター
オフィスアワー
特別サポートルーム
図書館

就職・進路

就職サポートシステム
現在の就職活動
キャリア支援の流れ
就職・進路データ

社会連携・生涯学習

生涯学習
ボランティア
高大連携
あかびら・地域まるごと元気アップ
プログラム
産業界ニーズ事業
円山キャンパス
北方圏生涯スポーツ研究センター
SPOR
出張講義
大規模自然災害に伴う北翔大学入学
希望者への就学支援について
保育士資格取得特例講座

総合案内

在学生の方へ
卒業生の方へ
受験生の方へ
保護者の方へ
企業の方へ
旧サイトへ

Language

English (英語)
Korean (韓国語)
Chinese Big5 (繁体語中国語)
Chinese GB (簡体語中国語)

[Language](#)
[English](#)
[Korean](#)
[Chinese Big5](#)
[Chinese GB](#)
[総合案内](#)
[在学生の方へ](#)
[卒業生の方へ](#)
[受験生の方へ](#)
[保護者の方へ](#)
[企業の方へ](#)
[サイトマップ](#)
[アクセスガイド](#)
[お問い合わせ](#)
[関連サイト](#)
[プライバシーポリシー](#)


〒069-8511
北海道江別市文京台23番地
TEL 011-386-8011 (代)
FAX 011-387-3739
www.hokusho-u.ac.jp
info@hokusho-u.ac.jp

